

## ☆編集後記

なんやかんやと云。こゝろうちに、5年度の部誌がこうして日の目を見ることになりました。昨年の部誌は、どちらかというところ「記録」という点に重点がおかれたものになったのですが、部員からこの点に不満が生じ、今年は昨年とはひと味違。たも。にしよう、みんなでいろいろ話しまりました。

その結果、今年は次の二つの方針で部誌を編集することになりました。11月中旬のことです。

①部員全員が書く。

②テーマは自由。そしてツリーリングについて書く場合、細かな記録にはとらわれず、自由に書く。ツリーリング記録というレポートを、

別につくり、記録についてはさちらにまよることにしました。

以来、筆無精の部員たちをせきたてながら、オニ新館ではモグリとして、小島・原西先輩の研究室ではイリーローとしてコピーしたのが、二〇〇〇余枚……。早く専用のコピー機が欲しいものです。

メンドクサと思いつつ編集をしてみました。こうして完成して一冊にまとま。内容をみると、なんと、いつも嬉しいものです。

部誌はクラブの顔。であり、その時々のクラブの姿を反映したものだと思えます。まだまだ改めるべき点があり、もっともっと良い部誌がとぎるはず。来年の書記の方、頑張ってください。

Top and Low

—昭和51年度東京工業大学サイクリング部誌—

編集者 金谷健, 栗原和明, 佐藤恭輔  
鈴木道夫

発行 昭和52年1月26日(水)